

はばたけ

コロナ禍を越えて

ベンチャースピリット

池田市の創業支援策

池田市は「自然が豊かで住みやすい」と好評をいただく一方で、古くから商業が栄え、数々の企業や商品が生まれ育ってきました。今号は、その起業家精神が育ってきた歴史と市の支援施策などを紹介します。

池田から大きく羽ばたいたベンチャースピリット

本市で生まれた、または、大きく成長した代表的な3社を通じて、本市のベンチャースピリットの歴史を見てみましょう。

ダイハツ工業株式会社

産学連携で
初の国産内燃機関を完成

明治40年(1907年)、内燃機関いわゆるエンジンは輸入に頼っていました。「国産の内燃機関を作らなければ日本の発展はない」との思いから、大阪大学工学部の前身である大阪高等工業学校が企業と連携し、同年、大阪市内にダイハツ工業(株)の前身である発動機製造(株)を立ち上げ、国産エンジンの生産に成功しました。当時は珍しい産学連携の取り組みでした。

その後、「大阪の発動機」として人気を博し、生産力増強のため昭和14年(1939年)に池田工場を建設。昭和32年には軽三輪車「ミゼット」が大ヒット。これは、同社の調査分析から生まれたもので、小規模の商店や配送業者など新たなユーザーの開拓に成功しました。

昭和36年に池田第二工場を建設したのち、昭和40年、池田市に本社が移転されました。池田を拠点に発展を遂げ、スモールカーのトップランナーとして走り続けています。

同社の挑戦の歴史はヒューモビリティワールド(ダイハツ町)でご覧いただけます。



ミゼット



ヒューモビリティワールド

室町に国内初の割賦販売住宅 新しい沿線開発モデルを創造

阪急電鉄株式会社

創業者である小林一三氏は明治40年（1907年）に現在の阪急電鉄（株）である箕面有馬電気軌道を創立。明治43年に梅田―宝塚間、石橋―箕面間で開業しました。当時、鉄道といえは都市と都市を結ぶものでしたが、同社は都市と郊外を結ぶ新しい路線でスタートしました。

そして鉄道開業の同年、本市室町に日本初の割賦販売の住宅地「室町住宅」の販売を開始。持ち家は富裕層のものだった時代に、多くの人がマイホームを持つ機会を生み出しました。その後、沿線に動物園や温泉を開業し、宝塚歌劇団を設立するなど、新しい魅力を生むことで乗降客を増やすという、現在にも通じる沿線開発のモデルを作り上げました。また、同社は梅田駅に世界初となる駅直結型の百貨店を開業。他の電鉄会社に多大な影響を与えました。現在もうめきた2期地区の開発や広域型MaaSシステムの開発に参加し、新しい社会の創造に取り組み続けています。

同社の先駆的な歩みは、小林一三氏の邸宅だった小林一三記念館（建石町）をご覧ください。



小林一三氏



室町住宅

池田で生まれた即席麺 世界の食文化を革新

日清食品株式会社

日清食品（株）の創業者・安藤百福氏が本市で発明したのが、世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」です。安藤氏が自宅の裏庭に建てた研究小屋で開発に打ち込み、試行錯誤の末、昭和33年（1958年）に世紀の発明品を生み出しました。お湯を注ぐだけで食べられる「魔法のラーメン」は、消費者に大きな衝撃を与えました。

そして、アメリカのスーパーで紙コップにチキンラーメンを割り入れてお湯を注いでフオークで食べる担当者の姿をヒントに、昭和46年に世界初のカップ麺「カップヌードル」を発売。インスタントラーメンは今や世界で年間1182億食以上食べられる世界食となりました。

その後、宇宙食ラーメン「スペース・ラム」を開発。最近では、33種類の栄養素とおいしさの完全バランスを実現した「完全メシ」を開発し、その普及に努めるなど挑戦を続けています。

同社の発明の歴史は、カップヌードルミュージアム大阪池田（金満寿美町）をご覧ください。



安藤百福氏



発明当初のチキンラーメン



あなたの挑戦を支えます

本市の 創業支援策

本市で起業を考えている、または、新しく事業を始めた方などに対する支援策や、それらの制度を活用して新しい一歩を踏み出されている方々を紹介します。

起業するならぜひ 『事始めアシスト池田』

創業のいろはを学べます
セミナー受講で優遇支援

「事始めアシスト池田」とは、創業はしたいが、何から始めればよいか分からない、創業後、事業を早く軌道に乗せたいという方を支援するために、本市、池田商工会議所、池田泉州銀行

優遇支援の内容

- 会社設立時の登記にかかる登録免許税の軽減
資本金の0.7%から0.35%に軽減
- 日本政策金融公庫「新規開業資金」
貸付利率の引き下げ
- 信用保証協会の無担保無保証人の創業関連保証
申し込み可能期間が創業2カ月前から6カ月前に
- 日本政策金融公庫の新創業融資制度
自己資金要件が充足したものとして利用可能
- ピアまるセンター
空室・空きブースへの優先入居 など

池田市内各支店、日本政策金融公庫十三支店が連携してサポートする取り組みです。

対象は、市内で創業予定または創業5年以内の方。創業に必要なセミナーなどを一定期間内に決められた回数を受講すると、左上表のような優遇支援を受けることができます。

まずは相談
次にセミナー受講

事始めアシスト池田の流れ



創業をお考えの場合は、まず、市商工労働課または池田商工会議所に相談してください。セミナーの内容は、起業に必

地域の経営者をサポート・創業支援もおまかせ

池田商工会議所



池田商工会議所では、金融や法律などの専門的な相談や各種取引照会などで中小企業や小規模事業者のサポートをしています。

創業に関しても創業スワールや各種相談に応じており、市とも上記の「事始めアシスト池田」などで連携しています。

また、女性の創業支援にも力を入れています。創業するのは男性と思われがち。

「興味はあるが、どうしたらいいか分からない」という女性の声も多く、そういった方々の背中を押すため、昨年度は女性創業コンテストを、今年度は女性限定のセミナーを実施しました。

創業を思い立ったなら、まずは同会議所に相談してみたいかがでしょう。きつと役立つ情報がみつかります。

同会議所 ☎ 751・3344



4年度募集ポスター



日清食品(株)の創業者・安藤百福氏からの寄付金を原資とし、新技術・新製品の開発を顕彰する百福大賞(事始め奨励大賞)。平成14年度から、新技術や新商

百福大賞(事始め奨励大賞)

新しいアイデアを顕彰

要な「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」となっています。セミナーを1カ月以上継続して計4回以上受けていただくと市が「特定創業支援証明書」を発行し、優遇支援を受けることができます。何かと大変なスタートアップを関連機関が連携してサポートします。創業後も必要に応じて各種融資制度などの相談に応じます。



セミナーのようす

品の開発などで産業振興に貢献する市民・市内の事業者を顕彰しています。「事始めアシスト池田」は創業前後のスタートアップに支援するものですが、百福大賞にはいつでもチャレンジができ、あくなき挑戦を行う起業家や企業を応援するものです。4年度の審査結果は広報いけだ3月号で発表予定です。



百福大賞受賞が事業の弾みに



AvalonTech(株)
代表取締役 CEO
霍 達さん(畑5丁目)

素材や製品が公開されたオープンソースを活用して、より顧客に使いやすい産業機器などを製作。令和2年度百福大賞で事始め奨励大賞を受賞。

コンピューターソフトの世界ではプログラムが公開されたオープンソースを活用して、ユーザー同士が情報交換を行うことは当たり前ですが、機械製品などハードの世界は違います。企業は設計図を公開しないことが多いのですが、私は、ハードの世界でもオープンにする方が技術の進化・普及になると考え事業を展開しています。

学術的なビジネスモデルがない業種なので、日々道を切り開いている感覚です。百福大賞はいいきっかけになりました。市という公共機関が認めてくれたことで、特に海外での信頼性が高まりました。非常にありがたいですね。

池田市は静かで落ち着いていて気に入っています。研究・開発の仕事には騒がしい都会より落ち着いた環境が必要です。池田商工会議所にもさまざまな面でお世話になり、起業の地に池田市を選んでよかったと感じています。

起業の不安もスクールで解決

Honok
塩澤 安澄さん(荘園2丁目)

刺しゅうをあしらった服飾品、雑貨をインターネットで製造販売。未確認生物「イエティ」のブックカバーはSNS上で反響を呼び、注文が急増。店舗も近日オープン。



もともとデザイナーやイラストレーターの仕事をしていました。起業のきっかけは、自分のイラストの服を誰かが着てくれたらうれしいという気持ちから。インパクトがあるため、プリントではなく刺しゅうに未経験ながら挑戦しました。

転機は、偶然目にした池田商工会議所の「いけだ女性創業チャレンジコンテスト」。ファイナルに残ったことで「やっていける」と自信に。その後、同会議所の創業スクールを受講し、起業の手続きを学びました。起業に難しいイメージを持たれる方もいるでしょうが、そういう方に同スクールはおすすです。

今後は、私の事業が地域支援につながればと考えています。コンテストで出会った方々が、「儲け」より「地域貢献」を考えていて刺激を受けました。店舗を構える予定ですが、刺しゅうでの名入れで子育て支援や、自分だけのデザインを求める方の自己表現の手助けになるようなお店にしたいですね。

あなたの挑戦の拠点に

いけだ。ピアまるセンター



あなたの拠点としてご利用を



同センターは創業
予定、または創業間
もない方などが利用
できる創業支援施設
です。拠点としては
もちろん、地域の事
業者のつながりを生
む場となることを目
的としています。

企業育成室は現在満室ですが、コ
ワーキングスペースは会員募集中です。

● コワーキングスペース(会員制)

フリーランス、リモートワーカー
などさまざまな方が利用できる開放
型スペース



コワーキングスペース

です。時間
と場所にと
らわれない
新しい働き
方を応援し
ます。市外
の方も利用
可能。事業
者同士のつ

ながりから新しいアイデアが生まれ
ます。

● 企業育成室

創業を予定している個人などに貸
与する個室またはブース。(現在満室)

入居者支援やワークショップも

入居者からの要望・相談に対して、
人材育成やコンサルティング、創業
関連セミナーやワークショップを市
や関連機関が実施。場の提供だけで
なくソフト面も支援します。

皆さんの挑戦を応援します

ここ数年はコロナ禍で厳しい状況
が続きました。そんな中でも新たな
考え方や働き方も生まれました。予
断を許さない状況ですが、本市はこ
れまでもベンチャースピリットで新
しいものや元気を生み出してきました。
皆さんの挑戦を各種施策で応援
します。

問 商工労働課 ☎ 754・6241

新しい働き方を提案 池田でワーケーション

本市では交通アクセ
スの良さを生かした
「都市型ワーケーシ
ョン」を展開してい
ます。

大阪の中心部まで電
車で20分という場
所でありながら、自
然に恵まれた環境
で仕事に集中する
ことができる

ほか、交通の便の良さから移動コストを低減できます。

また、温泉宿泊や自然体験、座禅・写経体験、植木の4大産地のひとつ細河地域での盆栽体験など、身も心もリフレッシュできます。

さらに、ベンチャースピリットを学ぶことができる施設が複数あり、学びを得ながらの仕事が可能です。

リフレッシュと学びが得られるワーケーションをぜひどうぞ。

問 空港・観光課 ☎ 754・6244



モニターツアーのようす



就労・職場での困りごとに しごと相談・支援センター

市内在住・在勤・在学の方を対象に、就労のための研修や講座を紹介し
ます。また、社会保険労務士・地域就労支援コーディネーターが就労や職場の悩みに関する相談に応じます。なお、就職のあつせんは行いません。

● 就労相談

障がい者やひとり親家庭の保護者、高齢者など、働く意欲や能力があるものの就労困難な方の相談を受け、職業訓練を紹介。

● 労働相談

不当解雇や賃金不払い、労働法違反などの相談。

時 水・金曜日午前10時～午後4時
場 市民活動交流センター 申 しごと
相談・支援センター ☎ 751・0574

※要予約。駐車場はありません。

